

●再整備ガイドライン

No	意見	発言者	対応
1	まちづくりの将来像に「東京の新しいライフスタイルを創造・実現するまちに向けて」とあり、具体的な空間整備についてはわかるが、新しいライフスタイルをどう実現するかがわかりにくい。具体的な空間整備の在り方の前に、西新宿がこんなまちを目指しているから、こんな空間・場所が必要という繋ぎの説明を検討いただきたい。	伊藤副会長	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P4に「本ガイドラインの位置付け」を追加し、まちづくりの方向性や将来像を記載するとともに、P5で再整備方針の実現に向けた取組を記載した。
2	ガイドラインで、「国際性」について言及されていない。西新宿がインターナショナルかつ安全なまちとなれば、国際的にも有名な場所となり得ると思うが、外国人に対してアピールするコンテンツが示されていない。	池邊委員	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P2、3に新宿駅周辺地域の将来像を追加し、新宿駅周辺が国際交流都市を目指していることを記載した。また、P24で「外国人観光客や来街者などに向けた魅力的なコンテンツを創出するとともに、国内外に向けて、新宿駅周辺の魅力や情報のプロモーションを実施」と記載した。なお、具体的なコンテンツ等については、計画の進捗に合せて検討を深度化していく。
3	5号街路について、「文化、芸術などが感じられるまち」を目指すならば、象徴的なアートを置くだけではなく、アクティビティの在り方や誰が担い手になるかも踏まえて、ガイドラインの記載内容を検討していただきたい。	伊藤副会長	アクティビティの在り方や担い手についてはまちの運営の中で検討を深度化していく。また、資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P24に、「賑わいや文化・芸術的な活動が感じられる取組を実施」と記載した。
4	表紙や将来のまちのイメージにおいて、2040年代といった長期的に目指すべき将来イメージが示されていないと感じた。特に、表紙やP3の将来のまちのイメージでは、コンセプトを明確にし、周辺の企業や事業者が目指すべき方向性や配慮すべきことをわかりやすく示せると良い。	池邊委員	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P4に「2040年代の目指すべき将来像」を示すとともに、P29に「再整備に向けたロードマップ」を追加し、2040年代に向けた取組を記載した。
5	ライフスタイルイメージは、2～3年後の直近の将来イメージであり、西新宿が再編される頃には古いものになってしまうのではないか。	池邊委員	また、2040年代に向けて、官民が連携し、実験的な取組などを推進していくことで、新しいライフスタイルを創造・実現していく。
6	「バリアフリー」ではなく「ユニバーサル」とするなど、言葉づかいも含めて再検討いただきたい。	池邊委員	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P10、19に「ユニバーサルデザインに配慮したバリアフリー経路」などと記載した。
7	西新宿は、渋谷・池袋と比較してイベントを開催する場所がないことが弱みである。単に企業のブースが並んでいるだけではなく、大規模なイベントに加えて、若者が発表の場として利用できる小規模なイベントもできる場所も検討いただきたい。	池邊委員	公開空地の活用もエリアマネジメントを通じて検討していく。資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P8に「西新宿アーバンロビーにラボやイベント等に活用できる空間を確保」することを記載した。
8	4号街路、5号街路、3号街路のそれぞれの空間再編に加えて、共通で目指すべき方向性があると良い。	岸井会長	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P6、7に【地区全体の取組】、P16、17に【街路ごとの取組】を記載し、ガイドラインが目指す方向性、取組方針を整理した。
9	グランドモールの方向性で謳っている「人々の豊かな活動が生まれる象徴的な賑わい空間」に対する具体的な整備の方向性の繋がりも弱いと感じるので検討いただきたい。	伊藤副会長	
10	パーソナルモビリティについて、どんなモビリティがどの空間を走行するかといった、モビリティの全体の考え方について記載した方が良いのではないか。	伊藤副会長	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P14で各モビリティの走行空間などを含めた次世代モビリティの導入に向けた取組について整理した。

11	<p>バスから、甲州街道側を通過して西新宿へ向かう際のお迎え感やホスピタリティが欠けると感じる。西口・東口を含めて、新宿駅全体の入り口として、グランドモールや回遊軸を作れると良い。</p>	池邊委員	<p>東京都と新宿区が策定した「新宿の新たなまちづくり」で、新宿駅周辺地域の方向性を示しており、新宿駅を交通結節拠点、新宿中央公園をみどりと文化の拠点、新宿御苑をみどりと観光の拠点と位置づけ、それらをまちとみどりをつなぐ連携軸でつなぐこととしている。西新宿地区では、この連携軸にあたる4号街路を西新宿グランドモールとして位置づけている。</p> <p>また、西新宿グランドモールの玄関口である西口駅前広場は、新宿グランドターミナルの再編の中で再整備することになっており、引き続き、連携してまちづくりを進めていく。</p> <p>資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P19に「西新宿地区の玄関口となるような空間を検討」と記載した。</p>
12	<p>Wi-Fiの整備について、インフラの整備だけでなく、併せて人流データを取得し活用することで、より良い再編につながるのではないかとと思うのでその視点が反映されるといい。</p>	吉村委員	<p>東京都は都有施設のOpenRoaming対応wi-fi整備を進めるとともに、まちなかのwi-fi整備についても事業者等への働きかけを行っていく。</p> <p>Wi-Fiのデータについては、現在検討中のWi-Fiログデータシステムでアクセスポイントの死活監視等に活用することを検討している。</p> <p>引き続き、データドリブン社会を見据え、データの取得及び利活用に関する検討を進めていく。</p>

●都庁関係

No	意見	発言者	対応
13	<p>都庁のラボは、誰が、どのように作るのか検討いただけると良い。</p>	岸井会長	<p>東京都財務局において、フレキシブルな使用が可能なラボ空間を設営し、東京都各局等によって活動の発信等が行えるような使われ方を検討していく。</p>
14	<p>実現に向けた進め方の都庁周辺の項目において、東京都が実施する内容はわかるが、都庁を活用して民間が挑戦できることが伝わってこない。官民の境界線を超えて、協力体制を築いていくことについて記載できると良い。</p>	岸井会長	<p>資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P28で、都庁周辺の空間活用に際して民間の参加に向けて検討を進める考えを示した。</p>

●その他

No	意見	発言者	対応
15	新宿中央公園は、西新宿地区のエリアには含まれているが、ガイドラインの対象範囲には含まれていない。例えば、池袋や渋谷の場合、公園が街の中に包含されており、公園を核として周辺街区も含めてまちが変わった背景もあるため、西新宿も新宿中央公園の再編について言及すべきではないか。	池邊委員	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P2、3に新宿駅周辺の将来像と新宿中央公園、新宿駅、新宿御苑をつなぐ軸について記載した。また、新宿中央公園が「新宿中央公園魅力向上プラン」に基づき再編を進めていることを記載した。
16	基盤整備として道路再編の話が盛り込まれたことは良いが、中央公園の再編の方向性について言及されていないのは確かに違和感がある。西新宿全体で目指す方向性や伝えたい内容について、検討していただけると良い。	岸井会長	
17	整備後の方向性として、広告物や色彩の考え方をどうするか示せると良い。特に、広告物については、屋外広告物の規制エリアである当地区において、事業者がどう取り組めばよいかかわりにくいと感じた。	岸井会長	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P25で広告物を含むデジタルサイネージ等の活用について考え方を示した。
18	ガイドラインをどのように運用するか、検討いただけると良い。	岸井会長	資料13_ガイドライン策定以降の検討体制(案)で示す新たに組織する予定の(仮称)西新宿地区再整備推進検討会や(仮称)西新宿地区デザイン調整会議にて運用を行っていく。沿道街区の再整備については、東京都開発企画課若しくは新宿区新宿駅周辺まちづくり担当課が相談・協議の窓口となる。
19	事業者がラボやアーバンロビー、西新宿テラスの設置を検討する際に、相談・協議する窓口や体制について示せると良い。	岸井会長	
20	西新宿は、東京モード学園があることが強みである。海外では、ファッションショーなどを植物園や公園で行うことも多く、子供向けだけでなく大人向けのコンテンツもあることが魅力になっている。東京モード学園などと連携し、西新宿らしさを出すことも検討してはどうか。	池邊委員	資料11_西新宿地区再整備ガイドライン(案)P24に「市民や企業、大学、行政など多様な関係者の協働によって、都市空間の利活用・運営管理を行う『エリアマネジメント』に取り組む」ことを記載した。
21	工学院大学もあるため、大学と企業のイノベーションなども検討してはどうか。	池邊委員	
22	パーソナルモビリティについては、大丸有をはじめとして、エリアごとに個別のパーソナルモビリティの実証実験を行っている。そのため西新宿でもファンモアタイムを活用して、いろいろなパーソナルモビリティを集結して実証実験を行うことも検討いただけると良い。	吉村委員	今年度実施したファンモアタイム新宿では、一人乗用型や複数人乗用型など、様々なパーソナルモビリティで検証を行った。検証結果を踏まえ、ガイドライン策定後も西新宿地区に導入するモビリティの検討を深度化していく。